

公社日技第 10-04 号
2026 年 10 月 22 日

地域組織会長 殿

公益社団法人 日本歯科技工士会
会 長 森 野 隆
(公印省略)

「歯科技工録の作成・管理及び製作工程の実態に関するアンケート調査」 の周知並びに所属会員への協力依頼について

平素より本会の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、厚生労働省の令和 8 年度「地域医療基盤総合推進調査事業」の一環として、「歯科技工分野におけるデジタル化の進展を踏まえた歯科技工指示書、歯科技工録及び構造設備の在り方に関する調査研究事業」を実施することとなりました。

本事業の検討委員会による審議を経て実施する今回のアンケート調査は、近年のデジタル化に伴う製作工程の実態や課題等を把握し、今後の歯科技工録様式の検討に役立てるための極めて重要な調査であります。

つきましては、大変お手数ですが、添付の「お願い案内文書」をご参照いただき、貴会会員（開設者会員等）の皆様へ、LINE、メール、ホームページ等を通じて本件を広く周知のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、デジタル機器を使用していない技工所や、現在歯科技工録を作成していない技工所からの回答も非常に重要となりますので、その旨も併せて周知いただけますと幸いです。

記

1. 添付書類

「歯科技工録の作成・管理及び製作工程の実態に関するアンケート調査」へのご協力のお願い（「お願い案内文書」）

※調査概要、Google フォームの回答用 QR コードおよび URL 等の詳細は、当お願い文書に掲載しております。皆様へ共有・ご案内いただく際にもご活用ください。



2. 回答期限

2026 年 11 月 13 日（金）

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人 日本歯科技工士会
事務局（担当 青木）

TEL: 03-3267-8681

Email: nichigi@info.email.ne.jp（代表）

Email: w-aoki@nichigi.or.jp（担当）

「歯科技工録の作成・管理及び製作工程の実態に関するアンケート調査」 へのご協力をお願い

近年、CAD/CAM や 3D プリンター等の普及、歯科技工所間の連携などにより、歯科技工物の製作工程や業務形態は変化しています。

本調査は、厚生労働省の令和 8 年度地域医療基盤総合推進調査事業の一環として、歯科技工録の作成・管理状況や製作工程の実態、課題等を把握し、今後の歯科技工録様式の検討に役立てることを目的としています。

デジタル機器を使用していない歯科技工所や、歯科技工録を作成していない歯科技工所からの回答も重要です。

皆様の回答が、これからの歯科技工録のあり方を検討する貴重な資料となります。ぜひご協力をお願いいたします。

【 アンケート調査概要 】

調査対象：全国の歯科技工所（規模・デジタル機器の導入状況は問いません）

調査内容：歯科技工録の作成・管理状況、製作工程、デジタル技術の活用状況等

回答方法：Google フォーム（スマートフォン対応）

回答期限：令和 8 年（2026 年）**11 月 13 日（金）**

回答所要時間：約15分

回答 URL：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfV MRFmyGw-toKeXFvNnrsU2sbEo2_jlN5PTptzGTcFN-DnQ/viewform?usp=header

※掲載の QR コードからもご回答いただけます。



【 実施主体 】

厚生労働省 令和8年度地域医療基盤総合推進調査事業「歯科技工分野におけるデジタル化の進展を踏まえた歯科技工指示書、歯科技工録及び構造設備の在り方に関する調査研究事業」検討委員会 委員長 近藤 尚知（愛知学院大学 歯学部 冠橋義歯・口腔インプラント学講座 教授）

【 当調査に関する事務局（問い合わせ先） 】

公益社団法人 日本歯科技工士会 事務局（担当 青木）

TEL: 03-3267-8681 FAX: 03-3267-8650

Email:nichigi@info.email.ne.jp（代表） Email:w-aoki@nichigi.or.jp（担当）

